

# イーマ6月（第147回）例会のご案内

主催：特定非営利活動法人アイエイチエムエージャパン（イーマ） 理事長 根木 孝朗

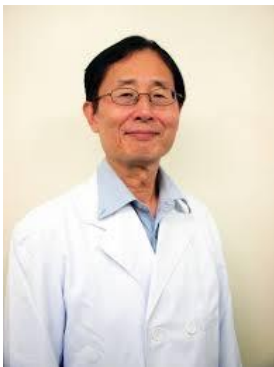
新しい元号は「令和」と発表されました。桜の美しい日本に嬉しいニュースが続いています。さて、4月例会では金澤武道先生より脳梗塞からの予防と回復についてお話を伺いました。次回は世界でもトップクラスの論文引用数を誇る世界的な遺伝子学者、白川太郎先生にお話しいただきます。

「現在、日本では治療方針の選択肢が限られた末期がんの患者さん（ステージⅣ）が68万人以上とされています。そして、この日本のがん治療（手術療法、化学（薬物）療法、放射線療法）に対して、末期がんの患者の9割が不満を持っています。（途中略）…このような状況の中、白川先生は3大療法や重粒子線治療を経験された上で独自の複合療法を考案しこれまでの10年以上にわたる治療経験で、ステージⅣ患者達の3年生存率を格段に引き上げる事に成功できました。（参照：『「がん」の非常識より』）今回はその治療法についてお話させていただきたいと思っております。ぜひお知り合いやご友人をお誘いの上、ご参加ください。

**日時：** 平成 31 年 6月6日(木曜日) 18:00～20:00

**テーマ：** **がんの予防から末期がんの治療まで**  
**～がんを知って対応する方法～**

**講師：** 白川 太郎 先生 医療法人兎月会 医学博士



## 【プロフィール】

京都大学大学院医学研究科教授、元ウェールズ大学医学部助教授、元オックスフォード大学医学部講師、元南京医科大学客員教授、元中国第4軍医科大学客員教授などを経て、2006年臨床研究に主眼を置き、臨床医療現場に活躍の場を移される。医療従事者であれば、誰もが学んで知っている Th1/Th2 セオリーを世界で初めて、ヒトで証明したのが白川先生です。

また、世界の天才100人の一人としても知られています。

学術文献の検索サイト PubMed で Taro Shirakawa で検索をすると、539もの論文が表示される程、世界で認められています。

現在は、ステージ4のがん患者を中心に治療法を研究されておられます。

【著書】「私は末期がんでも治します」（2019年1月末にトランスワールドジャパンより出版）

「末期がん、最後まであきらめないで！」PHP 研究所

「がん」の非常識 産学社

「介護予防サービスインストラクション 産心社

【会場】四谷地域センター11階 集会室2・3

（東京都新宿区内藤町87）地下鉄丸の内線「新宿御苑前」駅徒歩5分

【参加費】 2,000円 （懇親会は希望者実費）

【参加申込み】 メール honbu@ihma.or.jp FAX03-5225-1522 まで

Web <http://www.ihma.or.jp>



ご氏名： \_\_\_\_\_（紹介者 \_\_\_\_\_）

ご連絡先：電話または FAX \_\_\_\_\_

【例会】 ご参加（ \_\_\_\_\_ ）名      メールアドレス \_\_\_\_\_